



今月は「わかる」「わからない」を表す手話を紹介します。

問い合わせ 障害福祉課（内線297）

① わかる(わかった)



右手の平を胸に当てて、



下におろします。

② わからない



右手の親指以外の4本の指を右胸につけて、



手首を動かし、上方向に2回払います。

それぞれの手話の由来は諸説ありますが、自分なりにイメージしながら手を動かしてみましょ。